平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名　亀田製菓株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2220　URL　http://www.kamedaseika.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 田中　通泰
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員　経営企画部長　(氏名) 小林　章　TEL 025-382-2111

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日　配当支払開始予定日　平成25年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	43,203	16.6	73	△64.3	622	8.1	644	85.7
25年3月期第2四半期	37,037	△1.2	204	△81.6	575	△60.0	347	△65.9

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　1,452百万円　(523.8%)　25年3月期第2四半期　232百万円　(△71.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	30.57	―
25年3月期第2四半期	16.46	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	63,376	35,473	54.8	1,646.70
25年3月期	64,664	34,328	51.9	1,591.37

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　34,723百万円　25年3月期　33,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	11.00	―	13.00	24.00
26年3月期	―	12.00			
26年3月期(予想)			―	13.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	9.4	4,000	14.4	5,000	16.4	3,000	5.6	142.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	22,318,650 株	25年3月期	22,318,650 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,231,650 株	25年3月期	1,231,248 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	21,087,263 株	25年3月期2Q	21,088,015 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済回復への期待感から円安による輸出関連企業の収益改善や株高による高額商品の消費拡大など、景況感は緩やかに改善しつつありますが、食品業界においては、消費者の節約志向が依然として根強く、価格競争は継続し、厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当グループは平成24年度からの３ヵ年中期経営計画において、「グローバル・フード・カンパニー」の実現を目指し、「国内米菓事業の収益基盤強化」「国内新規マーケットの創出」および「海外展開の加速」の３つを経営の重点課題として取り組んでまいりました。これらの実現に向け、アジア市場への取り組み強化の一環としてベトナムの米菓製造業大手のTHIEN HA CORPORATIONと合弁会社THIEN HA KAMEDA, JSC.を平成25年６月に設立し、持分法適用関連会社としました。

国内米菓市場が前年並みに推移している中で、当グループは、ブランド価値の維持・向上の観点から、価格競争とは一線を画し、ブランドの強化に努めた結果、「亀田の柿の種」「ハッピーターン」「亀田のまがりせんべい」などの主力ブランドを中心に売上高が前年同期を上回りました。特に、「亀田の柿の種」ブランドは、レギュラーの味に加え、わさび、梅しそ、柚子こしょうの４品が好調に推移し、「ハッピーターン」ブランドは、期間限定商品などラインアップを拡大し、テレビＣＭや積極的な販売活動に取り組み、さらに、「亀田のまがりせんべい」ブランドもごまに続くざらめを新規に投入し、ラインアップを拡大しました。

加えて、「ハッピーターン」をベースにした新感覚の米菓を販売する直営店舗「HAPPY Turn's」と柿の種専門店「かきたねキッチン」が百貨店などで好調に推移したことや、新しい売り場を拡大したことも増収の要因となりました。

海外においては、タイのKAMEDA-STC CO., LTD.は、販売代理店契約先であるDKSHグループと現地向け「KAMEDA」ブランドの販売を開始し、市場拡大に取り組みました。

以上の結果、売上高は平成24年12月に米国のMary's Gone Crackers, Inc.を、平成25年１月に尾西食品株式会社をそれぞれ連結子会社化したことも貢献し、43,203百万円(前年同期比16.6%増、6,165百万円増)となりました。

収益面につきましては、米やピーナッツなどの原材料費および光熱費の価格上昇、競争激化に伴う販売促進費の増加、新規連結子会社２社によるのれん償却費負担などにより、営業利益が減少しました。一方で、経常利益および四半期純利益は、持分法による投資利益および投資有価証券売却益の計上などにより、前年同期を上回りました。

以上の結果、営業利益は73百万円（前年同期比64.3%減、131百万円減）、経常利益は622百万円（前年同期比8.1%増、46百万円増）、四半期純利益は644百万円（前年同期比85.7%増、297百万円増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は19,820百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,188百万円減少いたしました。これは主に「原材料及び貯蔵品」が185百万円、「その他」が133百万円それぞれ増加した一方、「受取手形及び売掛金」が3,487百万円減少したことによるものであります。固定資産は43,555百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,900百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の「建物及び構築物」が539百万円、「その他」が1,105百万円、無形固定資産の「のれん」が133百万円、投資その他の資産の「その他」が484百万円それぞれ増加した一方、有形固定資産の「機械装置及び運搬具」が556百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、63,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,287百万円減少いたしました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は16,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,339百万円減少いたしました。これは主に「電子記録債務」が2,018百万円、「賞与引当金」が296百万円それぞれ増加した一方、「支払手形及び買掛金」が2,534百万円、「短期借入金」が798百万円、「未払法人税等」が310百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は11,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,092百万円減少いたしました。これは主に「長期借入金」が809百万円、「退職給付引当金」が389百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、27,903百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,432百万円減少いたしました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は35,473百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,144百万円増加いたしました。これは主に「利益剰余金」が370百万円、「為替換算調整勘定」が696百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は54.8％（前連結会計年度末は51.9％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期通期につきましては、冬場の米菓・スナックの需要期に向けて、新商品の積極的な投入や主力ブランドの販売を強化し、商品の規格変更、生産性の改善による原価低減の推進などにより利益を確保してまいります。以上により、平成26年３月期通期の連結業績につきましては、平成25年５月８日に公表した予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,583,013	5,535,256
受取手形及び売掛金	12,035,804	8,548,666
商品及び製品	1,744,908	1,819,602
仕掛品	669,639	619,057
原材料及び貯蔵品	1,939,207	2,124,353
その他	1,048,809	1,182,782
貸倒引当金	△11,883	△8,762
流動資産合計	23,009,498	19,820,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,583,719	9,123,673
機械装置及び運搬具（純額）	9,016,458	8,460,424
土地	6,509,668	6,487,063
その他（純額）	1,631,079	2,736,433
有形固定資産合計	25,740,925	26,807,594
無形固定資産		
のれん	2,304,966	2,438,138
顧客関係資産	2,357,481	2,441,883
商標資産	1,817,802	1,860,704
技術資産	980,215	994,807
その他	636,265	709,691
無形固定資産合計	8,096,730	8,445,224
投資その他の資産		
その他	7,874,013	8,358,695
貸倒引当金	△56,903	△55,850
投資その他の資産合計	7,817,110	8,302,845
固定資産合計	41,654,767	43,555,664
資産合計	64,664,265	63,376,622

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,225,826	3,690,936
電子記録債務	―	2,018,976
短期借入金	3,757,047	2,958,956
未払法人税等	630,385	320,294
賞与引当金	1,051,711	1,347,900
その他の引当金	390,000	316,200
資産除去債務	73,543	78,500
その他	5,931,638	5,988,756
流動負債合計	18,060,153	16,720,519
固定負債		
長期借入金	3,845,660	3,035,900
退職給付引当金	5,818,192	5,428,297
資産除去債務	79,192	77,911
その他	2,532,536	2,640,930
固定負債合計	12,275,581	11,183,039
負債合計	30,335,734	27,903,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,946,132	1,946,132
資本剰余金	486,533	486,533
利益剰余金	32,726,958	33,097,550
自己株式	△1,885,304	△1,886,500
株主資本合計	33,274,319	33,643,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213,995	312,025
繰延ヘッジ損益	△1,666	321
為替換算調整勘定	71,144	767,896
その他の包括利益累計額合計	283,474	1,080,242
少数株主持分	770,737	749,105
純資産合計	34,328,531	35,473,063
負債純資産合計	64,664,265	63,376,622

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	37,037,674	43,203,250
売上原価	22,520,390	26,063,617
売上総利益	14,517,283	17,139,633
販売費及び一般管理費	14,312,364	17,066,471
営業利益	204,919	73,161
営業外収益		
受取利息	8,882	5,939
受取配当金	60,835	29,788
持分法による投資利益	299,743	505,616
その他	72,965	77,373
営業外収益合計	442,426	618,717
営業外費用		
支払利息	22,678	41,122
その他	49,198	28,552
営業外費用合計	71,876	69,675
経常利益	575,469	622,203
特別利益		
投資有価証券売却益	－	348,595
特別利益合計	－	348,595
特別損失		
固定資産処分損	58,013	92,179
特別損失合計	58,013	92,179
税金等調整前四半期純利益	517,455	878,619
法人税、住民税及び事業税	193,386	326,786
法人税等調整額	△22,714	△54,919
法人税等合計	170,671	271,866
少数株主損益調整前四半期純利益	346,783	606,752
少数株主損失（△）	△429	△37,975
四半期純利益	347,213	644,728

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	346,783	606,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,906	98,062
繰延ヘッジ損益	△8,778	1,987
為替換算調整勘定	△4,260	651,658
持分法適用会社に対する持分相当額	△105,838	93,830
その他の包括利益合計	△113,970	845,538
四半期包括利益	232,812	1,452,291
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	244,465	1,441,496
少数株主に係る四半期包括利益	△11,653	10,794

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	517,455	878,619
減価償却費	1,640,333	1,966,966
のれん償却額	3,022	103,264
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3,794	△3,442
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△185,904	△389,668
賞与引当金の増減額（△は減少）	194,589	296,188
その他の引当金の増減額（△は減少）	△93,500	△73,800
受取利息及び受取配当金	△69,717	△35,727
支払利息	22,678	41,122
持分法による投資損益（△は益）	△299,743	△505,616
投資有価証券売却損益（△は益）	△566	△348,595
固定資産処分損益（△は益）	40,665	64,985
売上債権の増減額（△は増加）	2,456,326	3,502,454
たな卸資産の増減額（△は増加）	37,877	△167,988
仕入債務の増減額（△は減少）	△763,829	△552,037
その他の負債の増減額（△は減少）	△347,912	△1,002,720
その他	△149,787	△83,809
小計	2,998,193	3,690,194
利息及び配当金の受取額	410,372	488,232
利息の支払額	△26,560	△46,461
法人税等の支払額	△628,845	△641,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,753,159	3,490,570
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△85,838	47,795
有形固定資産の取得による支出	△1,115,761	△1,327,055
有形固定資産の売却による収入	128,823	39,410
投資有価証券の取得による支出	△111,071	△162,552
投資有価証券の売却による収入	6,764	380,425
関係会社出資金の払込による支出	△98,904	－
子会社株式の取得による支出	－	△125,934
無形固定資産・投資等の取得による支出	△55,589	△423,203
その他	3,734	5,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,327,843	△1,565,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	△628,707
長期借入金の返済による支出	△450,000	△993,657
自己株式の取得による支出	△216	△1,196
配当金の支払額	△274,070	△274,370
その他	△38,568	△99,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	△762,856	△1,997,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,311	68,102
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	663,771	△4,575
現金及び現金同等物の期首残高	6,414,216	5,138,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,077,987	5,133,882

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。